

平成27年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年6月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 丸千代山岡家

コード番号 3399 URL <http://www.vamaokaya.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山岡 正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 成田 弘之

TEL 029-896-5800

四半期報告書提出予定日 平成26年6月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第1四半期の業績(平成26年2月1日～平成26年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第1四半期	2,140	0.5	17	398.9	29	123.7	10	—
26年1月期第1四半期	2,130	△3.5	3	—	13	—	△24	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第1四半期	13.02	—
26年1月期第1四半期	△29.76	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	円 銭	
27年1月期第1四半期	4,355	—	1,126	—	25.7	1,380.24	—	
26年1月期	4,406	—	1,132	—	25.5	1,387.36	—	

(参考)自己資本 27年1月期第1四半期 1,119百万円 26年1月期 1,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年1月期	—	—	—	—	—
27年1月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭
第2四半期(累計)	4,160	△1.8	23	—	43	479.6	21	—	26.73	—
通期	8,718	△0.5	209	6.9	250	6.1	125	—	154.07	—

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年1月期1Q	823,000 株	26年1月期	823,000 株
27年1月期1Q	11,700 株	26年1月期	11,700 株
27年1月期1Q	811,300 株	26年1月期1Q	811,300 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、海外の景況悪化等の不安要因があるものの、政府の経済政策や4月からの消費税増税前の駆け込み需要の動き等により、緩やかながらも回復基調で推移いたしました。一方で消費者態度指数は4ヶ月連続で下落しており、物価上昇や消費税増税に対する警戒感は強く、消費者のマインドは厳しい状況であると思われま

す。外食産業におきましても、相次ぐ原材料価格及びエネルギーコストの高騰、根強い消費者の節約志向の中で、さらに消費税増税が消費マインドに影響してくることも考えられ、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社では「スピード！ステップ！サンクス！～感謝の気持ちをもって、進んでいこう～」という会社方針のもと、当第1四半期累計期間におきましては既存店の営業力強化を最優先の課題とし、新規のレギュラーメニューの追加や期間限定メニューの定期的実施、モバイルコンテンツを活用した販売促進策、そして更なるQSCの向上等により売上計画の達成に向けた取組みを行い、収益力強化に努めております。

コスト面につきましては、原価は今後の原材料価格の上昇を見据えて、引き続き厳しいロス管理を行っております。また今後のエネルギーコストの上昇を抑制するための施策を検討及び実施しており、その他の店舗管理コストに関しても徹底的な効率化を図りました。

なお、当第1四半期会計期間は新たな新店をしておりません。また、山岡家1店舗の閉店を行ったことにより、当第1四半期末の店舗数は128店舗となりました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は2,140,837千円（前年同期比0.5%増）、経常利益は29,204千円（前年同期比123.7%増）となり、四半期純利益は、10,566千円（前年同期は24,140千円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における財政状態は、総資産が4,355,440千円と前事業年度末と比較して50,829千円の減少となりました。資産の増減の主な内訳は、有形固定資産71,542千円の減少などでありま

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比較して4,651千円増加し、322,858千円となりました。

当第1四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において営業活動により得られた資金は、103,436千円（前年同期比16.8%減）となりました。これは主に、税引前四半期純利益29,274千円に対して減価償却費が94,827千円となったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は、5,110千円（前年同期比63.5%減）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出が9,000千円、定期預金の払戻による収入が18,000千円、有形固定資産の取得による支出が18,733千円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は、93,674千円（前年同期比42.5%増）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が259,311千円に対して、新規の長期借入れによる収入が200,000千円、リース債務の返済による支出が19,722千円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の予想につきましては、前回発表（平成26年3月7日）の通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算方法)

税金費用については、四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	333,206	328,858
店舗食材	187,167	228,319
貯蔵品	16,462	18,580
前払費用	94,577	91,489
繰延税金資産	41,066	41,066
その他	8,428	5,439
流動資産合計	680,909	713,754
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,022,185	1,964,086
構築物(純額)	244,998	240,169
土地	337,516	337,516
建設仮勘定	—	10,583
その他(純額)	162,616	143,419
有形固定資産合計	2,767,317	2,695,775
無形固定資産		
その他	31,733	29,218
無形固定資産合計	31,733	29,218
投資その他の資産		
投資有価証券	17,159	17,272
敷金及び保証金	657,298	650,369
保険積立金	86,183	88,250
繰延税金資産	75,234	75,300
その他	90,432	85,500
投資その他の資産合計	926,309	916,692
固定資産合計	3,725,360	3,641,686
資産合計	4,406,269	4,355,440

（単位：千円）

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第1四半期会計期間 (平成26年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	186,202	192,270
1年内返済予定の長期借入金	901,475	937,002
リース債務	71,396	64,739
未払金	392,736	375,525
未払法人税等	19,463	23,063
資産除去債務	1,309	1,169
販売促進引当金	7,100	13,400
その他	42,641	78,261
流動負債合計	1,622,325	1,685,431
固定負債		
長期借入金	1,571,162	1,476,324
リース債務	58,061	44,996
資産除去債務	1,282	1,385
その他	20,922	20,637
固定負債合計	1,651,428	1,543,343
負債合計	3,273,753	3,228,775
純資産の部		
株主資本		
資本金	291,647	291,647
資本剰余金	272,747	272,747
利益剰余金	579,062	573,402
自己株式	△17,550	△17,550
株主資本合計	1,125,906	1,120,246
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△339	△461
評価・換算差額等合計	△339	△461
新株予約権	6,950	6,880
純資産合計	1,132,516	1,126,665
負債純資産合計	4,406,269	4,355,440

(2) 四半期損益計算書
 (第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)
売上高	2,130,267	2,140,837
売上原価	541,583	544,362
売上総利益	1,588,683	1,596,475
販売費及び一般管理費	1,585,111	1,578,654
営業利益	3,571	17,821
営業外収益		
受取利息	1,640	1,452
受取保険料	4,077	5,869
受取賃貸料	7,767	6,984
受取手数料	4,198	4,327
その他	5,247	3,655
営業外収益合計	22,932	22,289
営業外費用		
支払利息	12,944	10,787
その他	506	118
営業外費用合計	13,451	10,906
経常利益	13,052	29,204
特別利益		
新株予約権戻入益	245	70
特別利益合計	245	70
特別損失		
固定資産除却損	208	—
減損損失	40,893	—
特別損失合計	41,102	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△27,803	29,274
法人税等	△3,662	18,708
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△24,140	10,566

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年4月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△27,803	29,274
減価償却費	113,325	94,827
減損損失	40,893	—
新株予約権戻入益	△245	△70
受取利息及び受取配当金	△1,640	△1,452
販売促進引当金の増減額 (△は減少)	—	6,300
支払利息	12,944	10,787
固定資産除売却損益 (△は益)	208	—
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△8,735	△43,269
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	13,442	8,613
長期前払費用の増減額 (△は増加)	6,599	4,494
仕入債務の増減額 (△は減少)	58,284	6,068
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△24,205	10,398
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	△3,124	△284
小計	179,942	125,687
利息及び配当金の受取額	58	57
利息の支払額	△13,387	△11,015
法人税等の支払額	△42,306	△11,293
営業活動によるキャッシュ・フロー	124,306	103,436
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△9,000	△9,000
定期預金の払戻による収入	—	18,000
有形固定資産の取得による支出	△6,736	△18,733
無形固定資産の取得による支出	△2,348	—
投資有価証券の取得による支出	△300	△300
その他	4,394	4,923
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,990	△5,110
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	241,667	—
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△271,882	△259,311
リース債務の返済による支出	△21,399	△19,722
配当金の支払額	△14,112	△14,640
財務活動によるキャッシュ・フロー	△65,727	△93,674
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	44,588	4,651
現金及び現金同等物の期首残高	312,560	318,206
現金及び現金同等物の四半期末残高	357,148	322,858

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社は飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

地域別売上高の状況

	前第1四半期 (平成26年1月期第1四半期)			当第1四半期 (平成27年1月期第1四半期)			(参考) 平成26年1月期		
	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)
ラーメン山岡家									
北海道	33	458,474	21.5	34	505,241	23.6	34	2,032,468	23.2
茨城県	16	286,127	13.4	15	286,432	13.4	16	1,160,648	13.3
栃木県	8	135,223	6.3	8	141,036	6.6	8	565,958	6.5
埼玉県	10	204,396	9.6	10	211,839	9.9	10	845,669	9.7
千葉県	13	223,363	10.5	13	233,990	10.9	13	938,403	10.7
群馬県	6	102,621	4.8	6	107,655	5.0	6	427,551	4.9
東京都	2	36,820	1.7	1	26,494	1.2	2	116,381	1.3
宮城県	3	54,329	2.6	3	53,884	2.5	3	219,844	2.5
静岡県	7	113,571	5.3	7	126,842	5.9	7	485,852	5.5
福島県	3	37,059	1.7	3	39,238	1.8	3	156,362	1.8
神奈川県	4	61,412	2.9	4	58,976	2.8	4	252,912	2.9
岐阜県	2	21,857	1.0	2	21,804	1.0	2	88,096	1.0
山梨県	3	50,258	2.4	3	50,796	2.4	3	213,231	2.4
山形県	1	14,135	0.7	1	13,811	0.7	1	56,066	0.6
愛知県	5	74,338	3.5	5	81,127	3.8	5	311,631	3.6
三重県	1	15,511	0.7	1	17,735	0.8	1	68,244	0.8
長野県	3	30,619	1.4	2	26,034	1.2	3	110,492	1.3
岩手県	1	13,250	0.6	1	13,961	0.7	1	55,955	0.6
秋田県	1	11,039	0.5	1	11,660	0.6	1	47,459	0.5
青森県	1	9,916	0.5	1	10,625	0.5	1	42,638	0.5
富山県	1	3,193	0.2	—	—	—	1	3,193	0.0
石川県	1	11,555	0.5	1	13,649	0.6	1	48,509	0.6
兵庫県	1	10,443	0.5	1	10,954	0.5	1	45,189	0.5
大阪府	1	12,504	0.6	1	13,319	0.6	1	50,877	0.6
京都府	1	7,828	0.4	1	8,343	0.4	1	32,167	0.4
福岡県	1	11,649	0.6	1	11,607	0.5	1	46,447	0.5
熊本県	1	9,723	0.5	1	8,570	0.4	1	37,650	0.4
その他	7	109,038	5.1	2	35,203	1.7	7	298,614	3.4
総合計	137	2,130,267	100.0	129	2,140,837	100.0	138	8,758,519	100.0